



芦刈純奈  
自民党市議団  
・無所属の会

### 子育て支援の更なる充実について

**問** 位置的頭蓋変形症の診察は4か月児健診で行っているのか。また保護者からの相談などはあるのか。

**答** 現在、市が実施している4か月児健診での診察は行っていないが、医師が診て専門的な診察が必要であると判断した場合は、紹介状により受診を促している。

保護者からの相談を受けた場合は「頭のかたち外来」など医療機関の情報を提供している。令和7年度の相談人数は、1回の健診あたり平均2・6人となっている。

**問** ヘルメット治療について、周囲の理解はまだ進んでいないように思う。保護者への周知についてどのように

行っていくのか。

**答** ヘルメット治療には赤ちゃんの頭が柔らかい、治療に適した効果的な時期がある。早期から保護者に情報をお伝えできるよう、赤ちゃん訪問時に周知用のちらしを配布するなど情報提供に努めていきたい。

**問** ヘルメット治療には保険診療が適用されない。市で頭蓋形状矯正ヘルメットの購入補助を導入してはどうか。

**答** 近年話題になっていく治療法であり、相談件数を含め保護者の関心が高いと感じている。実際の対象者数など、現状の把握にまずは努めたい。



頭蓋形状矯正ヘルメット



八田寿人  
自民党市議団  
・無所属の会

### 雑草について

**問** 今後のイネーブリングなまちづくりを進めるにあたっての取組の方向性を伺う。

**答** みどりのイネーブリングシティウォークの結果等を参考に、市民の雑草を含む自然に対する許容値の拡大、草花への見方や関わり方が変わること、個々の行動変容につながる新たなまちづくりの提案を検討し、実装していく。

**問** 市道の除草についてどのように対応しているか。

**答** 令和5年度より、草刈り回数を徐々に増やして対応してきたが、雑草の成長に草刈りが追いついておらず、対応に苦慮している。

**問** 農道、林道での草刈りの現状を伺う。

**答** 農道においては、地元総代区による道路愛護活動（道役）により草刈りを行っている状況である。林道においては、15路線中9路線は年1回の草刈業務を造園業者に委託しており、残りの6路線においては、地元総代区による林道環境美化活動等により草刈りを行っている。

**問** 市ホームページの「雑草や樹木の繁茂について」がわかりにくい、考えを伺う。

**答** 頂いたご意見を参考に、区分や表記を明確にし、誰もが必要なる情報に簡単にたどり着けるよう、わかりやすい内容に見直していく。



牧野泰広  
自由クラブ

### 本市の教育事情について

**問** 本市で初めて設置していく市立特別支援学校の学校像を伺う。

**答** 障害のある子と障害のない子が、日常生活を通じて交流ができれば、個別最適な学びが可能な「インクルーシブ教育」を实践する学校として設置し、「新時代の特別支援教育」を推進していく。

**問** 乳幼児連れにやさしいまちについて

**答** 観光地域や観光施設には、授乳室等が少ないように感じるが、赤ちゃんの駅を西浦地区やナビテラス、竹島クラフトセンター等に設置する考えはないか。

**答** 竹島クラフトセンターは対応が難しく、蒲郡駅のナビテラスでは、可能な限り会議室

を利用できるようにしているが、さらなる対応が必要であると考える。西浦地区等の各地域の観光施設は、各地区観光協会と連携し検討していきたい。

**問** 蒲郡まつり等のイベントに移動式赤ちゃんの駅を購入して設置することや、民間イベントへの無料貸出しを実施してはどうか。

**答** 移動式赤ちゃんの駅の設置は、蒲郡まつり等、様々なイベントで積極的に実施していきたい。

また、本市が所有する簡易テントを民間イベント等へ貸出す事業としては、今後実施方法を検討していく。



赤ちゃんの駅フラッグ